令和６年９月発行　第170号

こころ

発行責任者
社会福祉法人こころ　理事長　金子　智子
こころ編集局
諏訪市高島一丁目２１番１４号
ＴＥＬ　０２６６－５４－５６１０
ＦＡＸ　０２６６－５４－５６１８
ホームページ
http://www.kokoro5560.or.jp/?page_id=773

台風に振り回された８月も終わり、デイサービスの壁は、夏の名残りを感じる**打上げ花火**で彩られています。まるで、湖上花火大会の水上大スターマインのようです。

黒い台紙を使った作品は、色がとてもハッキリしてきれいに仕上がるので、作っていてとても楽しいです。

（提供：デイサービス）

８月８日（木）こころのひろば玄関前の駐車場で、**花火大会**を開催しました。普段のレク行事になかなか参加できにくい入居者さんたちでも参加していただくことができました。今回は、昔懐かしいボンボン釣りもしていただき、たくさんの笑顔をいただきました。職員も一緒になって無邪気に花火を楽しみ、皆が楽しんだ花火大会になりました。

（提供：特養）

８月９日（金）**「夏祭り」**に花火大会とスイカ割りを行いました。お祭り前に、入居の皆さんに花火の貼り絵を思い思いの色紙を使って作品作りをしてもらい、フロアーの飾りつけをして夏祭りの雰囲気を高めていただきました。「花火大会が来るのが待ちどうしかった」と手にした線香花火を見つめて喜ばれる方。手持ち花火に火が付くと「きれいだねー」と笑ったお顔を写真に収めました。打ち上げ花火は、大きな音と上る火花を見上げて「ワァ～、すごい」。スイカ割りも昔のように思いっきり棒を振り下ろして、見事に割れると「オーッ」と歓声が上がりました。皆さん、普段は見られない笑顔や大きな声を出して喜ばれていました。　（提供：ひろば特定）

８月９日（金）**「楽しもっと、夏祭り」**と銘打って、季節感あふれるイベントを開催。新鮮な刺激を感じていただき、日常生活が活き活きするように企画しました。会場のリビングに盆踊りの曲が流れる中、射的・ヨー

ヨー釣り・輪投げなどをして楽しみました。聞きなれた「炭坑節」に合わせ輪になって一緒に踊りました。スイカ割りは全員参加で、「バシバシ」叩きました。おやつの時に、射的で射止めたお菓子とスイカをいただきました。楽しく過ごした入所者さんの笑顔や職員の奮闘が見られました。　（提供：グループホーム）

「豪華なフルーチェを食べよう」

8月22日（木）普段食べられないフルーチェに生クリームをのせてカラースプレーでトッピングすると豪華なデザートが出来上がりました。入所者さんから「きれいだね」「美味しそう」と皆さん喜ばれていました。　（提供：たかしま特定）

8月26日（月）8月の誕生会を開催しました。3名の方にプレゼントをお渡しし写真撮影しました。

その後、皆でソフトクリーム作りに挑戦しました。職員の心配をよそに、機械でご自分の食べる分を上手にねり上げていきます。出来上がりを見てびっくりの笑顔。「とても美味しかった」とニコニコ顔でした。
（提供：ひろば小多機）

「お寿司とウナギを食べて残暑を乗り切ろう」

8月30日（金）と入所者さん達が好んでやまないナンバーワンメニューを作りました。卵を割ってほぐす方、豆腐やウナギを切る方、漬物を盛り付ける方、ちらし寿司を混ぜる方、いつものことながらそのお手並みに感心させられます。盛り付けられた完成品もお見事です。「美味しい美味しい」と残暑も何のその、皆でお腹いっぱい頂きました。
（提供：グループホーム）

清拭布ご寄付のお願い

ご利用者ご家族の皆様には、日頃から「こころ」の運営にご理解ご協力を賜り、こころより御礼申し上げます。
さて、介護施設におきましては、清拭布が不足してきており、お持ち寄りをお願いいたします。

社会福祉法人こころ

コロナやインフルエンザに、負けるな。マスク・消毒・三蜜回避で乗り越えよう。

密閉 No　密集 No　密接 No